



小笠東小学校

学校だより



「自信をもち 自分の力を発揮する子」 令和5年12月22日

主体性をぐんぐんのばす2学期 終業式の話

2学期の始業式では、「どうしたらできそう？自分たちに何ができそう？そうだ、〇〇してみよう！」をキーワードにして「自分とみんなの **主体性**をぐんぐんのばしましょう。」と、お話ししました。

「あいさつをもっと広めるにはどうしたらいい？そうだ、こども園や地域の皆さんにぺこりたすきを届けよう！そうだ、朝ぺこりを全校のみんなで行ってみよう！」「しゃべらんそうじをするにはどうしたらいい？そうだ、学級会で話し合ってみよう！」「学び合いの授業をするにはどうしたらいい？そうだ、ペアの授業を見に行こう！」「お米の大切さを広めるにはどうしたらいい？そうだ、ペア学年に作ったお米をあげよう！」「友達のことを知るにはどうしたらいいだろう？そうだ、好きなものを聞いてみよう！」「みんなを元気にするにはどうしたらいいだろう？そうだ、当たり前プロジェクトでのぼり旗をつくろう！」…。

たくさんの「そうだ、〇〇してみよう！」で学校中がいっぱいになり、学校の未来像「**た**対話の **ち**力 **つ**つなげて発表 **て**でてくる考え **と**とどける反応 **た**ち**つ****て****と**」にぐっと近づきました。

冬休みも、「自分とみんなのためになること」をどんどん見つけて、思いっきり楽しんでください。



素敵な地域に感謝

急に冷たい風が吹き始めた12月の朝、地域の方が玄関にいらっしゃいました。

「校門のところに、沢山落ち葉がおちているから、きれいにしてもいい？」

小笠東小の子供たちの心が、ほかほかなのは、地域・保護者の皆様の温かさのおかげです。本当に、ありがとうございます。

